

三重県関係出版物速報

# みえの本

No.379

2021.11.16 発行

三重県立図書館

〒514-0061

三重県津市一身田上津部田 1234

TEL:059-233-1180(資料調査課)

FAX:059-233-1191

○本紙は、当館が各新聞等から入手した情報をまとめた三重県に関する出版物の速報です。当館の所蔵データではありませんので、ご了承ください。

○今号の情報の入手時期は、令和3年10月1日～31日です。

○本紙は、原則として毎月15日に発行します。

○同じ分類内の出版物は、書名の50音順に並んでいます。

○出版物のデータは以下の順に並んでいます。

◎書名 副題

著者名

出版地 発行者 ページ数 大きさ 価格

※解説

(典拠)

なお、書名等でデータの不確定なものは [ ] で表示しました。

○「みえの本」は、県立図書館のホームページでもご覧いただけます。

[http://www.library.pref.mie.lg.jp/?page\\_id=224](http://www.library.pref.mie.lg.jp/?page_id=224)

## 0 総記

◎渡された言葉 わたしの編集手帖から

井上一夫 著

東京 本の泉社 222p 19cm 1,364(税別)円

※岩波書店の元編集者が、本づくりの場で聞き取った言葉をテーマに、魅力的な人々との交流の日々を描く。三重県生まれの高畑勲が含まれる。

(新刊全点案内10月26日)

## 1 哲学

◎近世国学の大成者 本居宣長

芳賀登 著

東京 清水書院 237p 19cm 1,800(税別)円

※松坂(現・松阪市)出身の国学者・本居宣長の生い立ちから、「古事記伝」完成までの長い道のりを捉える。1984年刊の改訂。

(夕刊三重10月22日,新刊全点案内10月26日)

◎太陽の心で 第5巻 忘れ得ぬ旅

池田大作 著

東京 潮出版社 103p 21cm 745(税別)円

※創価学会名誉会長の著者が、大切な友との忘れ得ぬ出会いを綴る。三重が含まれる。

(新刊全点案内10月19日)

◎たまき旅 ご利益めぐり

玉城町 玉城町観光協会 A3判4つ折り

※目的別に町の観光情報を掲載するパンフレット。町の全体地図とともに観光スポットなどを紹介する。

(伊勢10月19日)

→問い合わせ:玉城町観光協会(電話:0596-58-7007)

◎「問い」から始まる哲学入門

景山洋平 著

東京 光文社 259p 18cm 840(税別)円

※著者は三重県生まれ。2600年の語りあいの中で哲学者は何を探究してきたのか。語りあいの歩みを丁寧に辿り、「問い」の歴史とその意味を示す。【新書】

(新刊全点案内10月26日)

◎私は昨日まで日本を愛していた

里中季生 著

東京 イースト・プレス 255p 19cm 1,300(税別)円

※著者は三重県生まれ。「困ったときに助けてくれるのは、社会ではない。お金でもない」と語る著者が、この国の汚さ、醜さを指摘し、残された希望を示す。

(新刊全点案内10月12日)

## 2 歴史

◎海女さんのように元気になるバスの旅 Wanna be "TOBA ジェンヌ"

鳥羽 鳥羽市 A4判

※鳥羽高校の生徒らでつくる地域研究サークルによる、バスの周遊券を利用した相模町の観光マップとおすすめコースを紹介するパンフレット。

(伊勢10月18日)

→問い合わせ:鳥羽市定期船課(電話:0599-25-4776)

町の全体地図とともに観光スポットなどを紹介する。

(伊勢 10月19日)

→問い合わせ:玉城町観光協会(電話:0596-58-7007)

◎怪異学講義 王権・信仰・いとなみ

東アジア怪異学会 編

東京 勉誠出版(発売) 445p 19cm 3,200(税別)円

※古記録や歴史書、伝承、絵画といった資料を通じて、王権・信仰・村・暮らしなど多様な視点から「怪異」と人々の営みを読み解く。榎村寛之氏の「日本の怪異・中国の怪異・その西方の驚異」、山田雄司氏の「社寺と怪異」が含まれる。

(新刊全点案内 10月5日)

◎たまき旅 歴史・文化

玉城町 玉城町観光協会 A3判4つ折り

※目的別に町の観光情報を掲載するパンフレット。町の全体地図とともに観光スポットなどを紹介する。

(伊勢 10月19日)

→問い合わせ:玉城町観光協会(電話:0596-58-7007)

◎楠木正成知られざる実像に迫る

生駒孝臣 著 尾谷雅比古 著 千早赤阪楠公史跡保存会 編

東京 批評社 138p 21cm 1,500(税別)円

※著者の生駒氏は三重県生まれ。「太平記」に描かれた楠木正成の姿について、同時代史料を駆使しながらその実像に迫る。

(新刊全点案内 10月19日)

◎独身偉人伝

長山靖生 著

東京 新潮社 205p 18cm 740(税別)円

※偉大な事績を遺した「おひとりさま」19人の言行と信念から、本当の意味の「自分らしさ」とは何かを考える。松阪市出身の映画監督・小津安二郎が含まれる。【新書】

(新刊全点案内 10月26日)

◎熊野謎解きめぐり 大地がつくりだした聖地

後誠介 著

東京 はる書房 120p A5判 1,430(税込)円

※熊野市から奈良県十津川村、和歌山県田辺市本宮町までの熊野地域のさまざまな魅力について、Q&A形式で紹介する。

(吉野熊野 10月26日,南紀新報 10月29日)

◎現代語訳小右記 13 道長女の不幸

藤原実資 記 倉本一宏 編

東京 吉川弘文館 286p 20cm 3,000(税別)円

※編者の倉本氏は津市生まれ。撰関政治最盛期の「賢人右府」藤原実資の日記を現代語訳化。1024年正月から1025年8月までを収録する。

(新刊全点案内 10月19日)

◎鈴鹿市 るるぶ特別編集

鈴鹿 鈴鹿市, 鈴鹿市観光協会 16p AB判

※「鈴鹿市ってこんなところ」をテーマに、日帰りの観光プランやお薦めのスポットなどを紹介する。中止となった三重とこわか国体・三重とこわか大会で来県する関係者等に配布する目的で作成されたものの。

(伊勢 10月5日)

→問い合わせ:鈴鹿市観光協会(電話:059-380-5595)

◎たまき旅 遊び・体験

玉城町 玉城町観光協会 A3判4つ折り

※目的別に町の観光情報を掲載するパンフレット。

## 3 社会科学

◎江戸の旅の裏事情

安藤優一郎 著

東京 朝日新聞出版 244p 18cm 810(税別)円

※江戸時代中期、元禄年間からわき起こった観光ブームの知られざる実態と背景を詳述する。伊勢参拝の精進落としの実態について触れている。【新書】

(新刊全点案内 10月19日,朝日 10月25日)

◎災害にそなえる ver.2

松阪 松阪市 72p A5判

※「知る・備える・行動する」の3つのテーマに沿い、市民が災害に向けて取るべき備えと行動を解説する。「松阪防災の日」の制定や、国の災害対策基本法改正を受けて2017年刊のものを見直した。

(夕刊三重 10月4日)

◎新・MINERVA 社会福祉士養成テキストブック 12 児童・家庭福祉

岩崎晋也 監修 白澤政和[ほか]監修

京都 ミネルヴァ書房 213p 26cm 2,600(税別)円

※監修者の白澤氏は名張市生まれ。社会福祉士養成課程のカリキュラムに準じたテキスト。現代社会における子ども・家庭の状況や、児童・家庭福祉を支える法制度などについて解説する。

(新刊全点案内 10月12日)

- ◎新・MINERVA 社会福祉士養成テキストブック 13 貧困に対する支援  
岩崎晋也 監修 白澤政和[ほか]監修  
京都 ミネルヴァ書房 219p 26cm 2,600 (税別) 円  
※監修者の白澤氏は名張市生まれ。社会福祉士養成課程のカリキュラムに準じたテキスト。貧困状態にある人を取り巻く社会環境・生活実態や、貧困対策・公的扶助などについて解説する。  
(新刊全点案内 10月12日)

- ◎大統領の大事典  
関真興 監修  
東京 くもん出版 143p 28cm 5,000 (税別) 円  
※監修の関氏は三重県生まれ。アメリカやフランスなどの大統領制や、大統領の選ばれ方、仕事の内容などを紹介する。【児童書】  
(新刊全点案内 10月19日)

- ◎だんじりおに  
伊賀 上野文化美術保存会 54p、16p A5判 500 (税込) 円  
※伊賀市の上野天神祭の歴史や文化の紹介のほか、鬼行列に登場する面の名前やだんじりなどについても解説する。英訳も掲載されている。  
(伊和 10月9日, 産経 10月28日)

## 4 自然科学

- ◎緩和ケア医 がんと生きる 40 の言葉  
大橋洋平 著  
東京 双葉社 195p 19cm 1,400 (税別) 円  
※著者は木曾岬町在住。がんと闘病しながら見えてきた「心の免疫力が上がる」言葉の数々を紹介する。  
(読売・産経 10月23日, 毎日 10月24日, 新刊全点案内 10月26日)

- ◎子どもの精神科入院治療 子どもを養育するすべての人へ  
金井剛 著 中西大介 著  
東京 明石書店 234p 21cm 2,400 (税別) 円  
※著者の金井氏は三重県立子ども心身発達医療センター長、中西氏は同センター副センター長。現場で行われている精神科の入院治療を紹介しながら、子どもに関わるあらゆる人々にあるべき子どもとの向き合い方を解説する。  
(新刊全点案内 10月26日)

- ◎子どもと作戦会議 CO-OP アプローチ入門  
塩津裕康 著  
京都 クリエイツかもがわ 159p 21cm 2,200 (税別) 円  
※著者は三重県生まれ。自分で目標を選び、解決法を発見し、スキル習得を実現する、子どもを中心とした問題解決アプローチ「CO-OP(コアップ)」の入門書。ダウンロードサービス付き。  
(新刊全点案内 10月26日)

- ◎頼れる病院・クリニック 2021-2022 東海版  
名古屋 ゲイン 74p 30cm 464 (税別) 円  
※東海エリアの頼れる病院・クリニックを紹介する。コロナに負けないための健康管理、三大疾病の最新治療法なども収録。データは2021年8月現在。  
(新刊全点案内 10月5日)

- ◎虹のむこうには 為さん・大作さんの言葉  
小川秀幸 著  
東京 皓星社 245p 19cm 1,800 (税別) 円  
※著者は三重テレビ放送報道制作局長。長年、ハンセン病に関する取材を重ねてきた著者が、収容された人たちの証言、元患者家族の人生被害などをまとめる。  
(新刊全点案内 10月12日)

- ◎Python ハンズオンによるはじめての線形代数  
中西崇文 著  
東京 森北出版 195p 22cm 2,400 (税別) 円  
※著者は三重県生まれ。線形代数の基礎を、Pythonを用いた簡単なプログラミングを通じてやさしく解説する。  
(新刊全点案内 10月5日)

- ◎ビジョンと戦略からはじまる地域医療学のブレイクスルー  
四方哲 著  
東京 中外医学社 249p 21cm 3,800 (税別) 円  
※著者は前三重県立一志病院長。地域医療に邁進する著者が、地域医療において生じるあらゆる疑問に答える。一志病院など三重県の事例についても触れられている。  
(新刊全点案内 10月12日)

## 5 工業

◎いい家を建てる工務店 東海版  
東京 風土社 990 (税込) 円  
※特集は「建築家がデザインする東海の美しい家3選」と「東海7社の事例紹介」。いなべ市の有限会社トヤオ工務店など、三重県内の事例が紹介されている。  
(中日・日経10月6日)

◎おかあさんライフ。 毎日一緒におさんぽ編  
たかぎなおこ 著  
東京 KADOKAWA 139p 21cm 1,100 (税別) 円  
※著者は三重県生まれ。40代にして結婚・妊娠・出産した著者の育児コミックエッセイ第2弾。  
(新刊全点案内10月5日)

◎公害スタディーズ 悶え、哀しみ、闘い、語りつぐ  
安藤聡彦[ほか] 編著  
東京 ころから 219p 20cm 1,800 (税別) 円  
※日本の公害13例を独自の視点でカテゴライズし、公害をめぐるさまざまな立場からの語りを紹介する。四日市の大気汚染の事例が含まれる。  
(新刊全点案内10月26日)

◎たまき旅 食べる・買う  
玉城町 玉城町観光協会 A3判4つ折り  
※目的別に町の観光情報を掲載するパンフレット。町の全体地図とともに観光スポットなどを紹介する。  
(伊勢10月19日)  
→問い合わせ:玉城町観光協会(電話:0596-58-7007)

◎日本真空管大全  
橋本明洋 著  
名張 橋本明洋 258p A4判  
※著者は名張市在住。日本製の真空管のコレクションをブランドごとに整理し、紹介する。国産真空管の歴史や、伊賀市出身の技術者の功績についても触れる。  
(産経10月21日)

## 6 産 業

◎イオンを創った男 「人間」岡田卓也と『十章』を読む  
東海友和 著  
東京 プレジデント社 220p 19cm 1,700 (税別) 円  
※三重県生まれでイオングループ創業者の岡田卓也氏の岡田屋、オカダヤ、ジャスコ前期時代を中心に、

経営者としての姿と、人間としての姿に迫る。  
(新刊全点案内10月5日,日経10月29日)

◎過疎再生 奇跡を起こすまちづくり  
松場登美 著  
東京 小学館 191p 19cm 1,500 (税別) 円  
※著者は三重県生まれ。山間の過疎の町・石見銀山で「足元の宝」を見つけ、それを事業や町づくりにつなげていった40年間の活動を振り返る。  
(新刊全点案内10月5日,産経10月18日)

◎広域的獣害対策の実践  
津 津市広域獣害対策連絡協議会 85p A4判  
※サルやイノシシを追い払う工夫や、住民の協力を得る方法など、獣害対策のノウハウをまとめる。合わせて構成団体の活動状況を聞き取った結果なども収録する。  
(中日10月29日)

◎貧困緩和の処方箋 開発経済学の再考  
鈴木直弘 著  
東京 筑波書房 47p 21cm 750 (税別) 円  
※著者は三重県生まれ。「アジアと日本の未来に向けて」と題した講義の概要をまとめる。アジア諸国に対する日本の姿勢や途上国農村の貧困緩和などについて考える。  
(新刊全点案内10月5日)

## 7 芸 術

◎空手は沖縄の魂なり  
柳原滋雄 著  
東京 論創社 287p 19cm 1,800 (税別) 円  
※昭和を代表する沖縄の空手家・長嶺将真の生涯を描く。長嶺の弟子に師事し、のちに尾鷲市で空手道場を開いた高村成弘氏について触れられている。  
(紀勢10月26日)

◎丹地陽子作品集 The Art of Yoko Tanji  
丹地陽子 著  
東京 パイインターナショナル 217p 21cm 2,800 (税別) 円  
※さまざまな分野のアートワークを手がけるイラストレーターで、三重県生まれの著者の初めての画集。  
(新刊全点案内10月19日)

◎四日市「うた」ものがたり オペラ歌手伊藤亘行の青春

黒田加恵 著

四日市 四日市地域ゆかりの「郷土作家」顕彰事業委員会

※四日市市出身で、四日市高校などで教師として合唱部を育て、東京芸術大学名誉教授になった人物の伝記。

(中日(夕)10月4日)

◎あなたが選ぶ結末は

水生大海 著

東京 双葉社 205p 19cm 1,400(税別)円

※著者は四日市市出身。全5編を収録した、ドライブでダークでアイロニカルなミステリ集。

(読売・産経10月23日,毎日10月24日,新刊全点案内10月26日)

## 8 言葉

◎がっこう回文 3 言葉で遊ぼう

ながたみかこ 文 多屋光孫 絵

東京 汐文社 63p 20cm 1,600(税別)円

※文を担当するながた氏は三重県出身。行事編では、運動会、遠足、部活等に関する回文を愉快的絵とともに収録。回文のルール、変わり回文を紹介したコラムも掲載する。【児童書】

(新刊全点案内10月26日)

◎伊賀越仁義

井原忠政 著

東京 双葉社 276p 15cm 630(税別)円

※京を脱出した茂兵衛がもたらした一大事に、家康は伊賀を越え本国三河まで逃げることを決意する。殿軍についた茂兵衛は、血と泥に塗れながら伊賀路をひた走る。【文庫】

(中日・毎日・読売10月16日,朝日・産経10月17日,新刊全点案内10月19日)

## 9 文学

◎あかずの扉の鍵貸します

谷瑞恵 著

東京 集英社 294p 19cm 1,600(税別)円

※著者は三重県出身。「あかずの間」を貸し出すという古い洋館にはさまざまな「人の歴史」が預けられていて…。『青春と読書』連載を加筆し単行本化。

(朝日10月5日,新刊全点案内10月12日)

◎からっぽになったキャンディのはこのおはなし

大久保雨咲 作 出口かずみ 絵

東京 小峰書店 61p 22cm 1,200(税別)円

※作者の大久保氏は三重県生まれ。贈り物としてやってきたキャンディの箱。毎日楽しく暮らしていましたが、キャンディたちが半分くらいなくなったところ、「あれ?」と思って…。【児童書】

(新刊全点案内10月26日)

◎アルファベット荘事件

北山猛邦 著 丹地陽子 表紙イラスト

東京 東京創元社 260p 15cm 740(税別)円

※表紙イラストの丹地氏は三重県生まれ。アルファベットのオブジェが散らばる屋敷に集った個性的な面々。招待者が現れないまま、美術品「創生の箱」から死体が見つかるが…。【文庫】

(新刊全点案内10月19日)

◎Kの昇天 或はKの溺死

梶井基次郎 著 しらこ 絵

東京 立東舎, リットーミュージック(発売) 42p 17×19cm 1,800(税別)円

※三重ゆかりの梶井基次郎の小説と、描き下ろしイラストのコラボレーション。小説としても画集としても楽しめる。

(新刊全点案内10月19日)

◎明智小五郎事件簿 戦後編1

江戸川乱歩 著

東京 集英社 395p 16cm 720(税別)円

※名張市出身の作家・江戸川乱歩の作品の中から、名探偵・明智小五郎が戦後に関わった事件を発生順に並べたコレクション。【文庫】

(朝日・中日・毎日・読売・産経10月20日,新刊全点案内10月26日)

◎コーヒーと短編

庄野雄治 編

東京 mille books, サンクチュアリ・パブリッシング(発売) 317p 19cm 1,300(税別)円

※コーヒー屋の編者による、コーヒーによくあう面白い短編全18編を収録する。三重ゆかりの横光利一の「笑われた子」、梶井基次郎の「檸檬」を含む。

(新刊全点案内10月5日)

◎三代目誕生 小料理のどか屋人情帖 33

倉阪鬼一郎 著

東京 二見書房 292p 15cm 700(税別)円

※著者は上野市(現・伊賀市)生まれ。旅籠付き小料理屋のどか屋を舞台にした書き下ろし長編時代小説。

(新刊全点案内 10 月 26 日)

◎資料室の日曜日 ミイラとハロウィン

村上しいこ 作 田中六大 絵

東京 講談社 86p 22cm 1,200 (税別) 円

※作者は三重県生まれ・在住。10月のある夜、小学校の資料室に「だれかあ〜。たすけて〜」と不気味な声が響き…。日曜日シリーズ。【児童書】

(新刊全点案内 10 月 26 日)

◎線は、僕を描く

砥上裕将 著 丹地陽子 表紙イラスト

東京 講談社 396p 15cm 780 (税別) 円

※表紙イラストの丹地氏は三重県生まれ。両親を事故で失い、喪失感の中にあつた霜介は、バイト先で水墨画の巨匠と出会い、水墨画の道を歩み始める。素晴らしい絵師との触れ合いを通して、霜介は命の本質へと迫っていく…。【文庫】

(新刊全点案内 10 月 19 日)

◎善人と天秤と殺人と

水生大海 著

東京 幻冬舎 276p 16cm 670 (税別) 円

※著者は四日市市出身。結婚を控えた珊瑚の前に翠が現れ、終わったはずの過去が動き出す…。女二人の善意と苛立ちが暴走するミステリ。2011年刊「善人マニア」の改題、加筆修正。【文庫】

(朝日 10 月 10 日, 新刊全点案内 10 月 12 日)

◎倒産続きの彼女 Ms. Bankruptcy

新川帆立 著 丹地陽子 表紙イラスト

東京 宝島社 321p 19cm 1,400 (税別) 円

※表紙イラストの丹地氏は三重県生まれ。婚活に励む弁護士・玉子と、高飛車な弁護士・麗子がタッグを組み、謎の連続殺「法人」事件に挑む。

(新刊全点案内 10 月 5 日, 読売 10 月 8 日)

◎夏と冬の奏鳴曲(ソナタ) 新装改訂版

麻耶雄嵩 著

東京 講談社 765p 15cm 1,270 (税別) 円

※著者は上野市(現・伊賀市)生まれ。20年前に死んだ美少女を偲び、孤島に集う男女を襲う惨劇。雪が降り積もった夏の朝に、首なし死体が発見される…。【文庫】

(新刊全点案内 10 月 19 日)

◎24時間走の幻影

倉阪鬼一郎 著

東京 実業之日本社 341p 16cm 740 (税別) 円

※著者は上野市(現・伊賀市)生まれ。24時間で、

走った距離を競うマラソンレース。ランナー達には、それぞれの覚悟や想いがあつた。2009年刊「夜になつても走り続けろ」の改題、改稿。【文庫】

(読売 10 月 10 日, 新刊全点案内 10 月 12 日)

◎忍法剣士伝 改版

山田風太郎 著

東京 KADOKAWA 493p 15cm 880 (税別) 円

※北畠具教の娘・旗姫は、姫の近くにいる男は皆悩殺され、欲望を抑えきれなくなる妖術をかけられてしまう。姫を守る伊賀忍者京馬は、難敵に立ち向かう。【文庫】

(新刊全点案内 10 月 26 日)

◎俳句の深読み 言葉さばきの不思議

武馬久仁裕 著

名古屋 黎明書房 180p 19cm 1,700 (税別) 円

※近現代の俳人たちの名句の奥深さを縦横に解き明かす。伊賀出身の俳人・松尾芭蕉の句と、AIが作った句の比較などにも言及する。

(新刊全点案内 10 月 12 日)

◎芭蕉の娘

佐藤恵秋 著

東京 早川書房 357p 16cm 880 (税別) 円

※伊賀出身の俳人・松尾芭蕉が門人たちに看取られて息を引き取った。芭蕉の娘、雅と風の姉妹は「奥の細道」のとおり父の足跡を辿り、句に込められた想いを解いてゆく。【文庫】

(新刊全点案内 10 月 12 日)

◎芭蕉の風景 上

小澤實 著

東京 ウェッジ 309p 22cm 3,000 (税別) 円

※伊賀出身の俳人・松尾芭蕉の吟行をなぞり、その句について考える。雑誌『ひととき』等に連載したものを加筆・修正。

(新刊全点案内 10 月 19 日)

◎芭蕉の風景 下

小澤實 著

東京 ウェッジ 370p、58p、7p 22cm 3,000 (税別) 円

※伊賀出身の俳人・松尾芭蕉の吟行をなぞり、その句について考える。雑誌『ひととき』等に連載したものを加筆・修正。

(新刊全点案内 10 月 19 日)

◎元彼の遺言状

新川帆立 著 丹地陽子 表紙イラスト

東京 宝島社 349p 16cm 682 (税別) 円  
※表紙イラストの丹地氏は三重県生まれ。奇妙な遺言状をめぐり、弁護士・麗子が奔走する遺産相続ミステリー。【文庫】  
(新刊全点案内 10月5日, 読売 10月8日)

◎横光利一と近代メディア 震災から占領まで  
十重田裕一 著  
東京 岩波書店 361p、30p 22cm 8,000 (税別) 円  
※近代メディアの隆盛とともに、「文学の神様」にまで昇り詰めた上野市(現・伊賀市)生まれの作家・横光利一の軌跡とその苦悩を描く。  
(朝日 10月9日, 新刊全点案内 10月19日)

## 絵 本

◎紀州の小天狗  
高村泰徳 作 高村勢津子 絵  
尾鷲 高村泰徳 20p A4判  
※作者は尾鷲市在住。地元で伝わる民話と亡父をモチーフにした創作絵本。  
(紀勢・南海日日 10月17日)

◎参太郎ギツネ  
峪口晶子 絵  
尾鷲 峪口晶子 16p A4判 1500円  
※尾鷲市に伝わる民話を、地域の地域活性化団体の代表を務める作者が6年をかけて絵本にした。  
(紀勢・南海日日 10月10日)

## 逐次刊行物

◎激流 11月号  
東京 国際商業出版 980 (税込) 円  
※特集は「小売業のSDGs」。三重県出身のサラヤ株式会社代表取締役社長・更家悠介氏の特別インタビュー記事を収録する。  
(日経 10月6日)

◎白鳩 11月号  
東京 日本教文社 352 (税込) 円  
※三重県生まれで生長の家白鳩会総裁の谷口純子氏の連載「日々わくわく 家庭菜園の広がり」を掲載する。  
(中日 10月18日, 朝日 10月21日)

◎週刊朝日 11月5日増大号  
東京 朝日新聞出版 470 (税込) 円  
※「拝啓 眞子さま 小室圭さん 私たちからの「祝辞」」の中に、皇學館大学特別招聘教授の所功氏による『純公人』から『準公人』になっても品格保って」が含まれる。  
(朝日 10月26日)

◎オール読物 11月号  
東京 文藝春秋 1,000 (税込) 円  
※三重県出身の伊吹有喜氏と加藤シゲアキ氏の特別対談、同じく三重県出身の水生大海氏の小説が収録されている。  
(朝日 10月22日)

## 追 加

※前号 (No. 378) の「7 芸術」に1点を追加いたします。

◎職業プロポーカープレイヤー カジノを「職場」にする生き方  
じえいそる 著  
東京 辰巳出版 203p 19cm 1,600 (税別) 円  
※著者は三重県出身。生涯勝ち額1億円超を稼ぎ出した元ニートでプロポーカープレイヤーの著者が、勝つためのルーティンを語り尽くす。  
(新刊全点案内 9月28日)

情報の提供をお願いします

三重県立図書館では、三重県に関する出版物についての情報の入手、資料の収集に努めています。  
情報をお持ちでしたら、三重県立図書館までご連絡ください。